

らじみサラダボール子育て情報



「親子の絆」
令和3年6月16日号
板橋富士見幼稚園



子育てはゆっくり楽しむもの

子育てを楽しんでいますか。

子育ての毎日は、一回限りの絆です。今日も、明日も、我が子と一緒にいられる喜びをしっかりと味わいながら育てていきましょう。心を繋ぎ合わせて、一緒に過ごすことが「味わい」です。こんなことを考えたことがありますか。



少し立ち止まって「味わい」を振り返ってみてはいかがでしょうか。生まれて我が家に帰ってきた赤ちゃんが、僅か2年【700日】も経つと、自己主張ができるようになり、自分の欲求を貫こうとあれやこれやと親を困らせていませんか。

でも、少し角度を変えて考えてみましょう。あれやこれやと、親や周囲の人に伝えられることは、立派な成長の証です。今までは親に依存し、何でもしてくれるままに過ごしていましたが、自我が芽生え自分のために主張することを覚えられたのです。

子どもは、一つ一つゆっくりと、分かるようになっていきます。周りの子ができるから、うちの子にもやらせなければと、焦る気持ちも分かります。しかし、もっと子どもとゆったりと過ごす時間を味わうことをおすすめします。親がしっかりと抱きしめ、欲求に答えてあげられるほど、子どもが自立に向かう力が大きくなると言われています。

遠回りは、その子の知恵と社会力を伸ばします。子どもを真ん中に、愛情を注ぎ込み、「こんなこともできるようになった」と喜び合う生活を心がけてみてください。2歳や1歳の子どもにも、自尊心が芽生えはじめ、親と対等と思うことも見られてきます。関わる時間は、時間が許す範囲で大丈夫です。その時間を語り合う時間として、大切にしてください。おもちゃを与えすぎて語らいの時間が少なくなると、親子の絆に影響することもあります。

ゆったり我が子を観察していると、今日も面白いことをし始めますよ。お母さん。